

平成28年度新教育課程の実施に伴う現行授業科目の読み替え表

【建築社会基盤系学科 学科共通科目】

区分	授業科目名 (現行カリキュラム)	単位数		開講 年次	区分		読み替え科目 (新カリキュラム)	単 位 数	開 講 年 次	備 考
		必修	選択							
学科 共通 科目	選択 科目		2	4			—————	—	—	読み替え科目なし
			2	4			—————	—	—	読み替え科目なし
			2	4			—————	—	—	読み替え科目なし
			2	4	学科共通 科目	選択 科目	公共政策概論	2	4	<31年度読み替え開始>

【建築社会基盤系学科 土木工学コース】

区分	授業科目名 (現行カリキュラム)	単位数		開講 年次	区分		読み替え科目 (新カリキュラム)	単 位 数	開 講 年 次	備 考	
		必修	選択								
コ ー ス 科 目	必修 科目		2	3	土木	コース 科目 必修 科目	応用構造力学	2	3	<30年度読み替え開始>	
			2	2	土木	コース 科目 必修 科目	コンクリート工学	2	2	<29年度読み替え開始>	
			2	3	土木	コース 科目 必修 科目	コンクリート構造学Ⅰ	2	3	<30年度読み替え開始>	
			2	3	土木	コース 科目 必修 科目	鋼構造学	2	3	<30年度読み替え開始>	
			2	3	土木	コース 科目 必修 科目	応用振動工学	2	3	授業形態(講義+演習)・授 業時間数変更 <30年度読み替え開始>	
			2	3	土木	コース 科目 選択 科目B	海岸・海洋工学	2	3	<30年度読み替え開始>	
			2	4	土木	コース 科目 必修 科目	構造系創造演習	1	2	不足の単位・授業時間につ いては、補講を行う。 <31年度読み替え開始>	
	選 択 科 目 A			2	3			—————	—	—	読み替え科目なし
				2	3	土木	コース 科目 選択 科目A	コンクリート構造学Ⅱ	2	3	<30年度読み替え開始>
				2	3	土木	コース 科目 選択 科目A	設計製作演習	2	3	<30年度読み替え開始>
	選 択 科 目 B			2	4			—————	—	—	読み替え科目なし
				2	2	土木	コース 科目 選択 科目B	廃棄物工学	2	3	<30年度読み替え開始>
				2	3	土木	コース 科目 選択 科目B	環境衛生工学	2	3	<30年度読み替え開始>
				2	3	土木	コース 科目 選択 科目B	河川工学	2	4	<31年度読み替え開始>
			2	3	土木	コース 科目 選択 科目B	防災地盤工学	2	3	<30年度読み替え開始>	

開講学年が変更になっているので注意すること。

平成28年度新教育課程の実施に伴う現行授業科目の読み替え表

【応用理化学系学科 応用化学コース】

区分		授業科目名 (現行カリキュラム)	単位数		開講 年次	区分			読み替え科目 (新カリキュラム)	単 位 数	開 講 年 次	備 考
目 科	選 目 別		必修	選択		応化	コ ー ス 目 別	選 目 別				
目 科	選 目 別	水圏生物科学		2	3	応化	コ ー ス 目 別	選 目 別	細胞生物学	2	3	<30年度読み替え開始>

【応用理化学系学科 バイオシステムコース】

区分		授業科目名 (現行カリキュラム)	単位数		開講 年次	区分			読み替え科目 (新カリキュラム)	単 位 数	開 講 年 次	備 考
目 科	選 目 別		必修	選択		バイオ	コ ー ス 目 別	選 目 別				
目 科	選 目 別	水圏生物科学		2	3	バイオ	コ ー ス 目 別	選 目 別	細胞生物学	2	3	<30年度読み替え開始>

平成28年度新教育課程の実施に伴う現行授業科目の読み替え表

【情報電子工学系学科 情報システム学コース】

区分	授業科目名 (現行カリキュラム)	単位数		開講 年次	区分			読み替え科目 (新カリキュラム)	単 位 数	開 講 年 次	備 考	
		必修	選択		情シ	コース	群					
コース科目	A群	情報工学PBL:表現技術	1		3	情シ	コース	A群	情報工学PBL:表現技術	2	3	授業形態変更(講義+演習) 〈30年度読み替え開始〉
		技術英語	1		3	情シ	コース	A群	技術英語	2	3	〈30年度読み替え開始〉
	B群	線形システム論	2		2	情シ	コース	C群	線形システム論	2	3	〈30年度読み替え開始〉
		計算機システム	2		2	情シ	コース	B群	計算機システム	1	2	不足の単位・授業時間については、補講を行う。 〈29年度読み替え開始〉
		オペレーティングシステム	2		2	情シ	コース	B群	オペレーティングシステム	1	2	不足の単位・授業時間については、補講を行う。 〈29年度読み替え開始〉
	C群	情報通信工学		2	3				—————	—	—	読み替え科目なし
	D群	オブジェクト指向言語		2	3	情シ	コース	B群	オブジェクト指向言語	2	2	授業形態変更(講義+演習) 〈30年度読み替え開始〉
		視覚情報処理		2	3	情シ	コース	D群	視覚情報処理	2	3	授業形態変更(講義+演習) 〈30年度読み替え開始〉
		認識と学習		2	3	情シ	コース	D群	認識と学習	2	3	授業形態変更(講義+演習) 〈30年度読み替え開始〉
		人工知能		2	3	情シ	コース	D群	人工知能	2	3	授業形態変更(講義+演習) 〈30年度読み替え開始〉
		オブジェクト指向言語応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		確率・統計応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		視覚情報処理応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		認識と学習応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		人工知能応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし

【情報電子工学系学科 コンピュータ知能学コース】

区分	授業科目名 (現行カリキュラム)	単位数		開講 年次	区分			読み替え科目 (新カリキュラム)	単 位 数	開 講 年 次	備 考	
		必修	選択		コン知	コース	群					
コース科目	A群	情報工学PBL:表現技術	1		3	コン知	コース	A群	情報工学PBL:表現技術	2	3	授業形態変更(講義+演習) 〈30年度読み替え開始〉
		技術英語	1		3	コン知	コース	A群	技術英語	2	3	〈30年度読み替え開始〉
	B群	線形システム論	2		2	コン知	コース	D群	線形システム論	2	3	〈30年度読み替え開始〉
		計算機システム	2		2	コン知	コース	B群	計算機システム	1	2	不足の単位・授業時間については、補講を行う。 〈29年度読み替え開始〉
		オペレーティングシステム	2		2	コン知	コース	B群	オペレーティングシステム	1	2	不足の単位・授業時間については、補講を行う。 〈29年度読み替え開始〉
	C群	視覚情報処理		2	3	コン知	コース	C群	視覚情報処理	2	3	授業形態変更(講義+演習) 〈30年度読み替え開始〉
		認識と学習		2	3	コン知	コース	C群	認識と学習	2	3	授業形態変更(講義+演習) 〈30年度読み替え開始〉

区分	授業科目名 (現行カリキュラム)	単位数		開講 年次	区分			読み替え科目 (新カリキュラム)	単 位 数	開 講 年 次	備 考	
		必修	選択		コン知	コース 科目	C 群					
コース 科目	C 群	人工知能		2	3	コン知	コース 科目	C 群	人工知能	2	3	授業形態変更(講義+演習) <30年度読み替え開始>
	D 群	オブジェクト指向言語		2	3	コン知	コース 科目	B 群	オブジェクト指向言語	2	2	授業形態変更(講義+演習) <30年度読み替え開始>
		情報通信工学		2	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		オブジェクト指向言語応用 演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		確率・統計応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		視覚情報処理応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		認識と学習応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし
		人工知能応用演習		1	3				—————	—	—	読み替え科目なし

開講学年が変更になっているので注意すること。

平成28年度新教育課程の実施に伴う現行授業科目の読み替え表

【副専門教育課程 昼間コース】

区分		授業科目名 (現行カリキュラム)	単位数		開講 年次	区分		読み替え科目 (新カリキュラム)	単 位 数	開 講 年 次	備 考
			必修	選択							
共通 科目	外国 語科 目	TOEIC英語演習Ⅱ	1		2	共通 科目	外国語科目	TOEIC英語演習Ⅱ	2	3	<30年度読み替え開始>
		TOEIC英語演習Ⅲ	1		3			—————	—	—	読み替え科目なし (再履修クラス開講)
科共 目通	科導 目入	胆振学入門		1	1	共通 科目	地域科目	胆振学入門	1	1	

開講学年が変更になっているので注意すること。